

平成29年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【必修領域】全ての受講者が受講する領域		
講習の名称	【必修】教育の最新事情E(幼・小・特支教諭向け)		
開設日	平成29年8月24日(木)	講習時間	6時間
主な受講対象者	全教員	受講人数	110人
講習の形態	対面授業	会場	佐賀大学:経済学部4号館第5講義室
担当講師	中村 尚志、若本 純子		
講習のねらい・到達目標	講習全体を通して、教職についての省察、子どもの変化についての理解、教育政策動向についての理解及び学校の内外での連携協力についての理解をする。		
講習内容	子ども観や教育観などの教職についての省察の方法、子どもの発達や変化についての理解と特別支援教育の視点からの具体的な実践、個々の子どもへのカウンセリングマインドをもった対応の方法など、教育の最新状況と現代的な課題やニーズを踏まえた知見を提供する。		
評価方法・基準	成績評価は、各講習の担当者が行う試験の成績や、講習への出席状況から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
	認定試験に関して	資料の持ち込み（不可）※客観(選択)テストを中心とする	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00～10:30 (90分)	中村 尚志	子どもに求められる能力観を基軸とした授業づくりの視点と、その実現に不可欠な教師の資質・役割と学級経営の方法論について考察する。子ども観・教育観について、及び教育的愛情、倫理観、順法精神など教員に対する社会的要請の強い事項についての議論と省察を行う。	
II 10:45～12:15 (90分)	若本 純子	「発達」を捉え直す:現在、発達の過程は多様であり、発達障害も「認知プロセスの一部に特異性がある発達のあり方のひとつ」として理解されています。本講座では、最新の発達心理学の観点から「発達」と「発達障害」を捉え直し、理解を深めていただくことをねらいとしています。	
12:15～13:15	昼休み		
III 13:15～14:45 (90分)	若本 純子	「共感」を捉え直す:子どもの理解とかかわりの基礎となる「共感」について正しく理解していますか?本講座では事例を読み解きながら、臨床心理学の観点から「共感」を捉え直し、日々の教育実践に活かしていただくことをねらいとしています。	
IV 15:00～16:30 (90分)	若本 純子	筆記試験 【資料の持ち込み（不可） ※客観(選択)テストを中心とする】	
持参するもの			
予習について			
受講上の注意			